

4歳児 ルールのあるあそびが面白くなってきました！

児童館の体育館をお借りして、ルールのあるあそびをしています。



まずは体操をして、体ほぐしから



ルールの説明を聞きます。



みんなでルールの説明を聞かなければ、楽しいゲームはできません。
「前の人だけ立ちますよ」と、ルール以外にも、聞いて行動に移すことも必要です。これも自由あそびとは違った経験ですね。遊びの中で聞く態度が少しずつ変化したように感じます。

サイコロをふって出た数の動きをしてリレー形式で遊びます。

1	ジャンプ
2	その場で走る(10)
3	ハイハイ
4	くまあるき
5	かきあし(10回)
6	グルグル回る



かかしのポーズ！



「せんせい、1はなにをするの？」



くまあるき！



ハイハイで往復！



その場で10回かけあし！



10回ジャンプ！



ぐるぐる回転！「おとっと」 「1でたよ、わたしは4！」



サイコロの出た目を見て、「これは3？」と保育者に確かめたり、3はどんなことをするのか？と、表を見に行ったりしながら競いました。
ゲームだけでなく、サイコロを振ることも楽しかったようですよ。



友だちと一緒に競って楽しい、ルールを覚えながら遊ぶのも楽しい！身体を動かして遊ぶのも楽しい！
ゲーム感覚で、子どもたちのちょこっと難しいことにチャレンジして、「できた！」気分を味わってみたいです。